

福島大学「解のない問い」に挑むデータサイエンス教育プログラム 概要

プログラムの特徴

- ・積み上げ式プログラム：「社会とデータの基礎」→「データ分析入門」→「データサイエンス実践演習」
- ・自治体・産業界と連携した教育プログラム：実務家教員の招聘＋自治体等を対象にした政策提言プレゼン

R3実績

- ・70%の学生がマインドセットの向上
- ・60%の学生が受講前よりDSスキル向上
- ・優れた学習成果をあげた学生が福島市への政策提言（福島民報に報道）

学外からの意見

- ・定期的に自治体・産業界との意見交換や発表会の開催が好評！
- ・自治体・産業界からの意見を教育プログラムに反映する体制が充実！
- ・プログラムの内容に対する高い評価！



R3学生の声 「DS学ぶ楽しさ」

- ・「データ分析が楽しい」との声多数
- ・社会におけるDSの身近な事例への興味関心

↓
R05～
学部(学類)専門教育への
接続でやりがいUP！！

受講生増加へ向けたチャレンジ

- ・R4～「社会とデータの基礎」（全学開講の選択科目）を対面授業で開講
- ・R5～1年次全学生対象の必修科目へと拡大
- ・入学後のガイダンス・学務情報システムLive Campusで学生に周知
- ・関連する科目のシラバスでもプログラムの履修を積極的に推奨